



平成30年度

低学年用

学校と家庭との連携で、
確かな学力を育みます

枚方市立招提小学校

年 組

なまえ()



1. 「家庭学習の手引き」発行にあたって . . . 1 p
2. 家庭学習で育てたい力 . . . 1 p
3. 学校で学ぶこと . . . 2 p
4. 家庭学習の進め方（1・2年生） . . . 3 p
5. 家庭で取り組んでいただきたいこと . . . 4 p
6. 学習のきまり . . . 5 p
7. 学校のきまり . . . 6 p

1. 「家庭学習の手引き」発行にあたって

小学校の学習は、子どもたちが将来社会人として自立するための基礎となる大切なものです。学校で学んだことを定着させるためには、反復学習が必要です。学校と家庭が連携することで、学習内容がより確かに定着し、学力が伸びていきます。この「学習の手引き」をお子さんと一緒にご覧いただき、家庭学習の手助けとしてご活用いただくことを願っています。

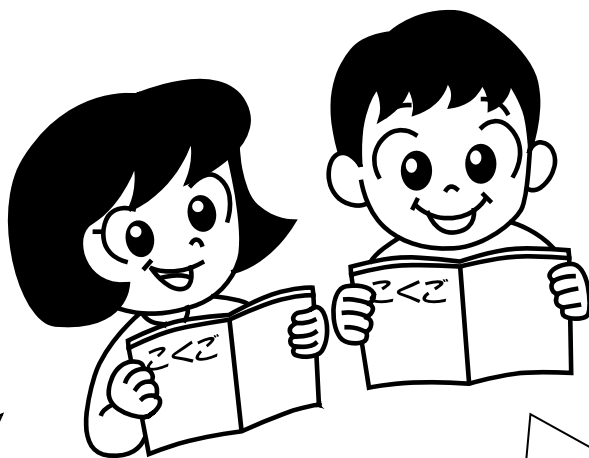
2. 家庭学習で育てたい力

学習内容の定着

学校で学んだことは、反復学習することでしっかりと定着します。

学ぶ習慣

これから育っていくうえで、自学自習の習慣をつけることは大変重要です。



根気・忍耐・集中力

こつこつとやるべき課題に集中して取り組むことで、これらの力は育ちます。

脳の活性化

読み・書き・計算は、脳を鍛え活性化させ、考える力を育てます。

3. 学校で学ぶこと（大阪府教育委員会「大阪の子どもたちの学力」より）

小学校低学年

1～2年生

- 学習や集団生活の基本的なことから。（チャイムで行動する。集団生活のルールを守る。鉛筆を正しく持つなど。）
- たしざん・ひきざん・かけざん・ひらがな・カタカナ・漢字などの基礎的・基本的な学習や、身の回りのことについて学ぶ「生活科」の学習を学びます。

小学校中学年

3～4年生

- 「総合的な学習の時間」や「社会科」「理科」の学習が始まります。
- 整数の四則計算（＋、－、×、÷）の方法やしくみを一通り学びます。
- 整数で表せない分数や小数の計算などを学び始めます。
- 資料集や地図帳・辞典などを使い、自分で調べる学習が始まります。

小学校高学年

5～6年生

- 社会や世界に目を向けた学習が始まります。
- 「家庭科」「外国語活動」の学習が始まります。
- 筋道を立てて考える学習や、抽象的な内容の学習が増えてきます。
- 自分で課題を見つけ、解決していく学習が増えてきます。

中学生

- 教科ごとに先生が変わり、より専門的な内容を学びます。
- 定期的にテストが実施されるので、家庭での計画的な学習が必要になります。
- 実験・観察や資料等を活用し、筋道を立てて考える学習が増えてきます。
- 自分の進路を見据え、目的意識を持った学習を進めます。

4. 家庭学習の進め方

1・2年

◆かていがくしゅうの めあて◆

がくしゅうするしゅうかんをつける。

◆かていがくしゅうの やくそく◆

- まずはじめに、しゅくだいをします。
- テレビは けします。
- ほかのことをしながら べんきょうしません。
- まいにち、30ぷんくらい がんばりましょう。

おうちのかたへ

学習中、音読などへのご協力や、声掛け・励まし等をお願いします。



◆かていがくしゅうの ないよう◆

	1ねんせい	2年生
しゅくだい	<p>○ひらがな・カタカナ</p> <p>○たしざん・ひきざんそのほかのれんしゅう</p> <p>○おんどく ○につき</p> <p>⇒・したじきをして かきましょう。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・じは ていねいに かきましょう。 ・にがてなところをなんかいもれんしゅうしましょう。 ・おんどくは、ゆっくり・はっきりよみましょう。 	<p>○かん字のれんしゅう</p> <p>○たしざん・ひきざん・かけざんそのほかのれんしゅう</p> <p>○おんどく ○につき</p> <p>⇒・したじきをして かきましょう。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・じは ていねいに かきましょう。 ・にがてなところをなんかいもれんしゅうしましょう。 ・おんどくは、ゆっくり・はっきりよみましょう。
じしゅがくしゅう	<p>○どくしょ</p> <p>⇒・いろいろな本を よみましょう。</p> <p>○きょう ならったことで、にがてなところを やりなおしましょう。</p>	

◆がくしゅうが おわったら◆

- しゅくだいを、 おうちのひとに みてもらいましょう。
- あしたのじかんわりを あわせましょう。(えんぴつもけずりましょう。)
- がっこうからのてがみを、おうちのひとにわたしたか たしかめましょう。

5. 家庭で取り組んでいただきたいこと

◆早寝早起きを習慣づける◆

睡眠不足になると授業に集中できません。

1・2年生は午後9時、3・4年生は9時30分、5・6年生は10時までには眠り、午前7時には起きる習慣作りをして下さい。

◆朝食をしっかり食べる◆

朝食を摂らないと、学校生活に必要なエネルギーが不足し、授業に集中できません。できるだけ、栄養バランスの取れた朝食を摂らせてください。

◆毎日体を動かす◆

テレビゲームやパソコン中心の生活をしていると、体を動かす時間が減少します。心と体を育てるために、外遊びをさせてください。

◆家の手伝いをする◆

家族の一員として自分の役割を果たすことで、責任感や生活力が育ちます。きまった仕事を分担させてください。



◆がんばったことをほめる◆

頑張ったことや頑張っていることに気づき、認め、きちんとほめてあげることで、自尊感情が育ち新しいことに挑戦する意欲がわきます。

6. 学習のきまり

枚方市立招提小学校



やくそく

- チャイムでちやくせきする。
- じゅぎょうの^{はじ}初めと^お終わりにあいさつをする。
- えんぴつは、じゅぎょう^{まえ}前までにけずる。
- つくえの^{うえ}上には^{がくしゅう}学習にひつようなもの^だだけを出す。
- じゅぎょう^{ちゅう}中^たは^{ある}立ち歩かない。
- べんきょう^{どうぐ}道具は^{たいせつ}大切にあつかう。

聞き方「あ・い・う・え・お」

あ ^{あいて}相手の^{かお}顔^みを見て

い ^{いっしょうけんめい}一生懸命

う ^{うなずきながら}

え ^{えがお}笑顔で

お ^{おしまいまで}

話し方「か・き・く・け・こ」

か ^{かお}顔^みを見て

き ^{きちん}とわかりやすく

く ^{くち}口^あをしっかりと開けて

け ^{けいご}敬語で(ていねいに)

こ ^{こえ}声^{おお}の^き大きさに気をつけて

7. 学校のきまり

まも たの がっこうせいかつ おく
ルールを守って、楽しい学校生活を送りましょう。

やくそく まも
～～ 約束を守りましょう！！～～

- やす じかん そと げんき あそ
・ 休み時間は、できるだけ外で元気よく遊びましょう。
- きょうしつ ろうか はし ろうか みぎがわつうこう まも
・ 教室や廊下では走りません。廊下は右側通行を守りましょう。
- あめ ひ も き あそ
・ 雨の日は、トランプやウノなどを持って来て遊んでもいいです。
- うわくつ したくつ たいいくかん くべつ
・ 上靴、下靴、体育館シューズの区別をつけましょう。
(中庭のコンクリートのところへ、上靴で行きません。)

あそ
～～ 遊んではいけません！！～～

- こうしゃ きたがわ きゅうしょくちょうりじょう まわ たいいくかんよこ かたん ひじょうかいたん
・ 校舎の北側・給食調理場の周り・体育館横のスロープ、花壇や非常階段では、あそ
遊びません。
- なかにわ げそくしつまえ あそ
・ 中庭や下足室前でボール遊びはしません。
(プールや屋根など、ボールがとれなくなったら先生に話しましょう。)

～～ してはいけません！！～～

- かみ そ
・ 髪を染めない。ピアス・ミサンガ・ネックレスなどのアクセサリーはつけません。
- まど かお からだ の だ
・ 窓から顔や体 を乗り出したりしません。
- がっこう ひつよう もの も
・ 学校に必要なのない物は、持ってきません。
(シャープペンシル・ロケットえんぴつ・カンペン・ぬいぐるみ・携帯電話・おかし等)
- とろこつ わす もの いえ と かえ
・ 登校したら、忘れ物は家に取りに帰りません。
- ほうかご がっこう あそ と き いえ かえ じてんしゃ
・ 放課後、学校で遊ぶ時は、いったん家に帰ります。自転車では来ません。
- こうくがい など
・ 校区外(二トリモール・くずはモール・フォレオ等)へ子どもだけで行きません。
- きけん あそ かわ いけ ひあそ こ はなび
・ 危険な遊び(川・池・エアガンなど・火遊び・子どもだけの花火など)はしません。

やくそく
～～ そのほかの約束～～

- ぶんぼうぐ つか もの も
・ 文房具は、かざりのない使いやすい物を持って来ます。
- がっこう わす もの と く ばあい ほごしゃ
・ 学校に忘れた物を取りに来る場合は、保護者といっしょに来ます。
- がつ がつ じ がつ がつ じ ぶん かえ
・ 4月から9月は5時、10月から3月は4時30分までに帰ります。